

緊急事態宣言が始まったことで、遅くなるほど外出する人が少なくなるので、早めに撮影しました。

街頭写真から「色に対する気分」を見ることにする。

- A: 目立つカラー：身に着けているアイテムの中で彩度の高い色動向
- B: 着装カラー：着ている服の色動向
- C: アイテム別動向：カラー中心にデータから見た特徴、街頭写真など

A: 目立つカラー (服以外含む)

身に着けているアイテムの中で、彩度の高いカラー 1色を目立つカラーとする。

(同彩度は明るい色優先、柄物などはその中で分量が多く目立つ色 - 色相では彩度の高い暖色系優先)

(目立つカラーの設定上、低彩度方向、暗い方向は量的に少なくなる)

概要

日時 2021年1月14日 13度
2020年1月19日 10度
場所 神戸元町 (神戸大丸近く)
対象 20-50代女性

棒グラフ対応カラー

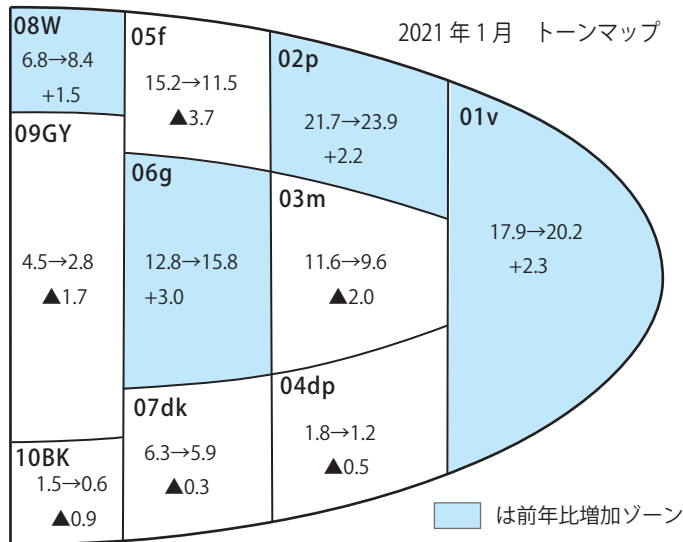
- 2021年1月 (増減)
- 2020年1月

トーンの特徴

大きく2つの方向に分かれている

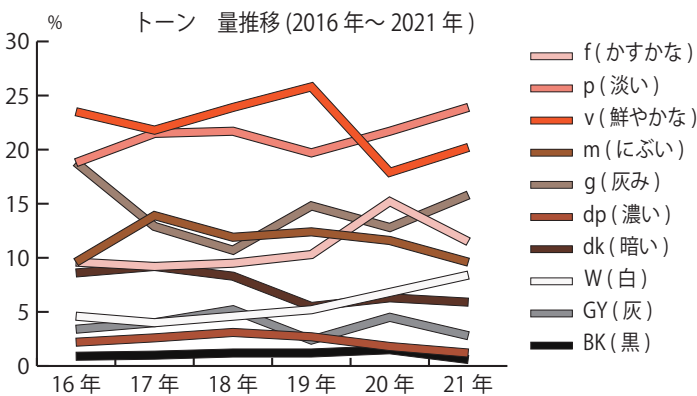
- ・明るく、鮮やかな方向
- ・灰み、白方向

いずれも、黒、ダーク方向が少し減少している



g 灰み、v 鮮やかな方向がリード

減少の大きい f と m が上記特徴の明るく、鮮やか方向と灰み方向に分かれたことになる

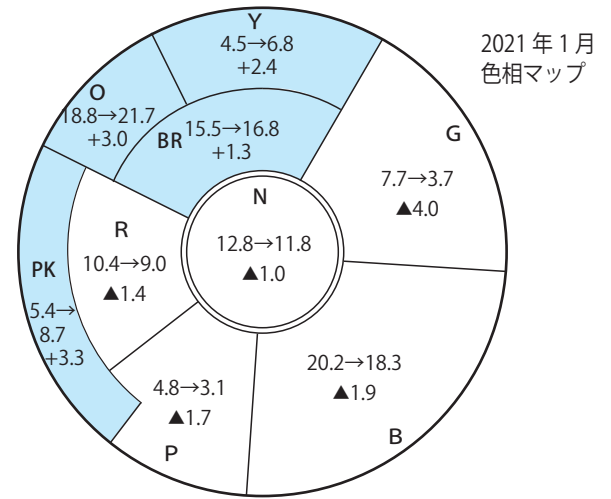


時系列で推移を見ると、

- ・鮮やかな v より淡い p が 20年より上回る
- ・灰み g は 18年より増加傾向
- ・白 W は 17年より少しづつ増加

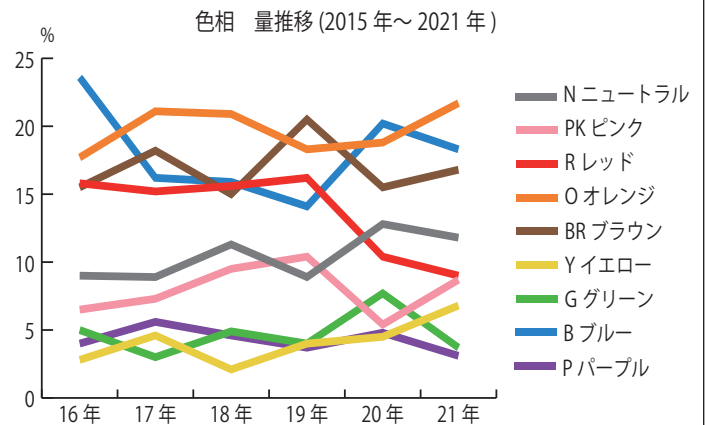
色相の特徴

暖色系中心に、ピンクを加えたゾーンに増加が集まっている



PK ピンク、O オレンジ、Y 黄がリード

増加の大きい PK、O、Y はいずれも明るい方向で、トーンの明るく鮮やかな方向と一致する BR は g に対応する

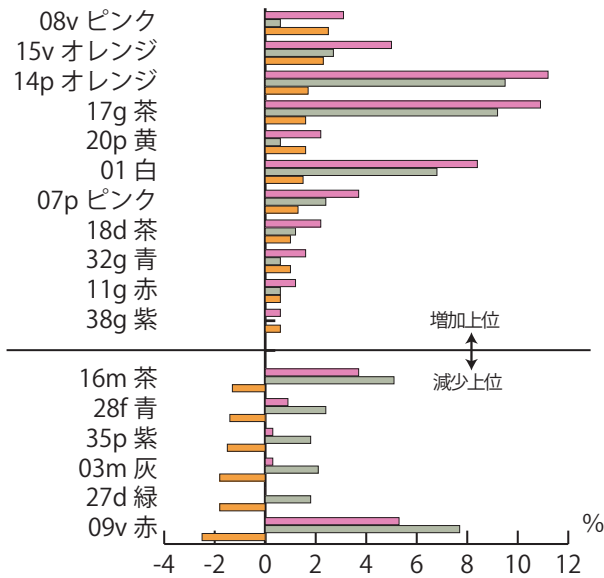


時系列で推移を見ると、

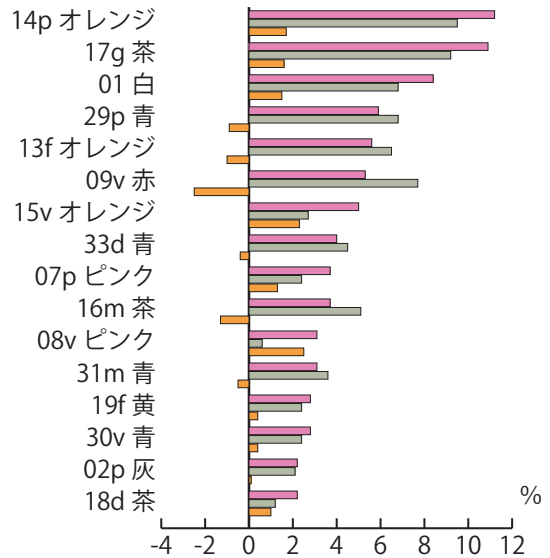
- ・オレンジ、ブラウン、ブルーは安定して、上位
- ・反対に、レッドは 20年より減少傾向が目立つ
- ・ニュートラルとピンクが次に続く
- ・残り、イエロー、グリーン、パープルを見ると、21年はイエローが伸びる

詳細な目立つカラーを、増減順位と量順位から見ることにする

目立つカラー増減順位(上位)



目立つカラー量順位(上位)



ピンク、オレンジ、茶がリード

v&p ではピンク、オレンジが、p では黄が続く
茶では g と d が、白も続く
色相で見ると、
青は g が伸び、f が減少
赤は g が伸び、v が減少など

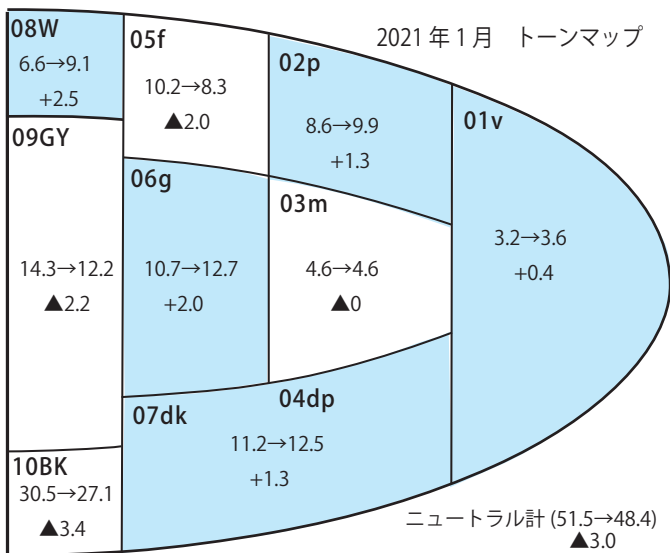
オレンジが量的にもリード

オレンジは3色、青は4色、茶は3色登場
ここで黒が登場しないのは、彩度の高い色1色選択のため
(黒がカウントされるのは、全身黒の場合のみとなる)

B: 着装カラー (服のみ) 街頭で見た印象に近い着装カラー

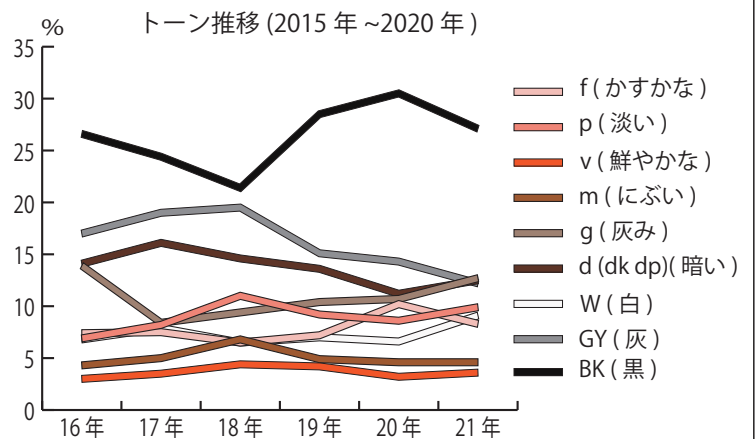
トーンの特徴

増加と減少がはっきりと分かれる 減少は、黒BK、灰GYとかすかなfの3ゾーンのみで、
その他はほとんど増加、しかも、低彩度ほど増加が大きい 白>g>p と d>v となる
(dは dk、dpゾーン)



W 白、g 灰みがリード

目立つカラーのトーンとほとんど同じだが、着装では
ダークが増加に
白増加が大きく目立つ
右のグラフでは、21年の白は9.1で16年から最も高くなっている



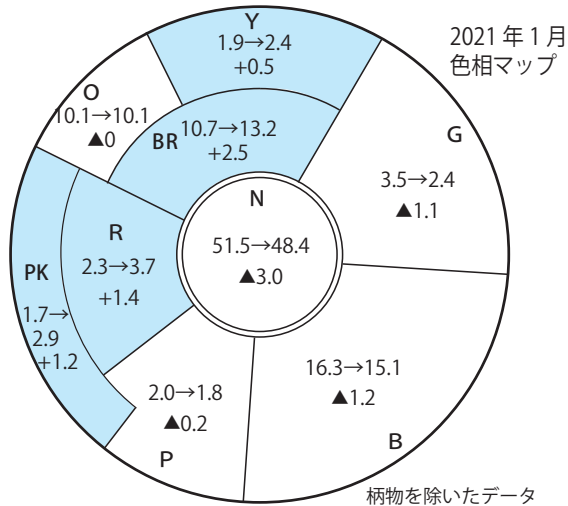
BK 黒、GY 灰が上位を占める

黒の増加は20年をピークに減少
灰は18年をピークに減少
gが17年より増加傾向で、21年はGY、dと同じ位に
下位だが、p 淡い、白が増加に

次ページにシーズン毎に、4トーンのための推移グラフを掲載
黒が市場で目立ち始めたのは18年9月データからで、21年1月からは減少に転じたことがわかる(量的に目立つ大きさには変わらないが)左、白推移も確認出来る

色相の特徴

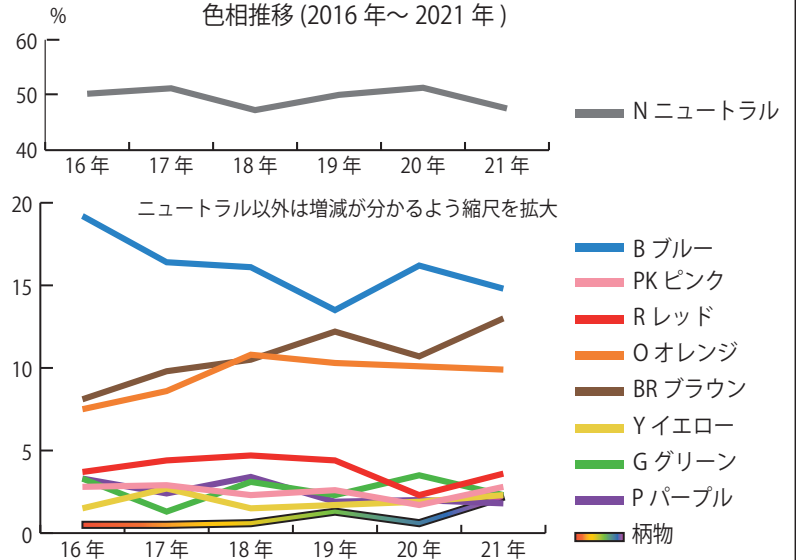
暖色系に増加が集中、ブラウン、レッド、ピンクがリード



柄物を除いたデータ

目立つカラーとの違いは、オレンジがレットに変わって登場
減少1位はニュートラルで、ブルー、グリーンが続く

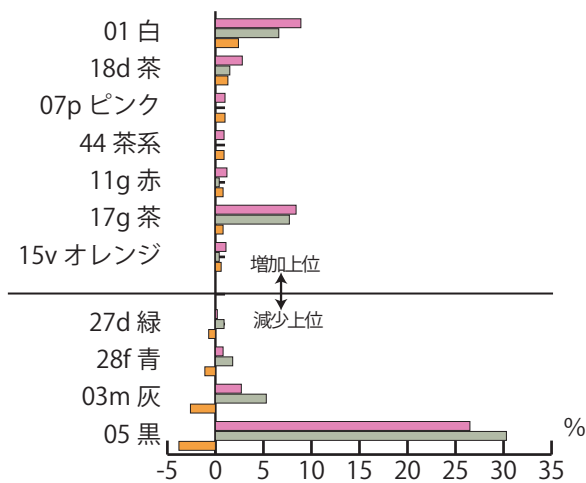
色相推移 (2016年～2021年)



ニュートラルは少し減少も安定
ブルーは減少傾向、反対に、ブラウンは増加傾向
オレンジは18年より安定
下位では、レッド、ピンク、柄物が増加

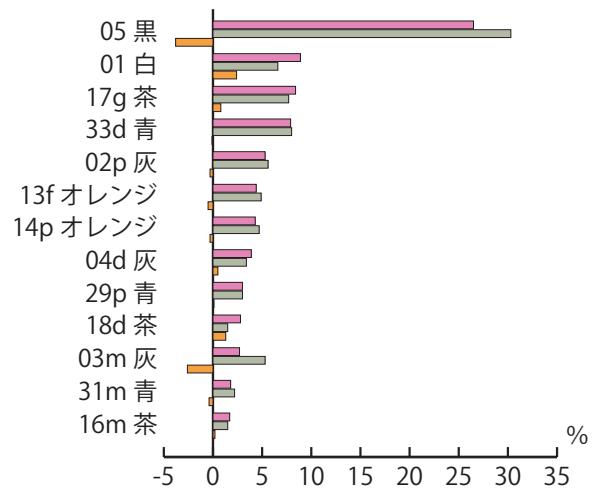
詳細な着装カラーを、増減順位と量順位から見ることにする

着装カラー増減順位 (上位)



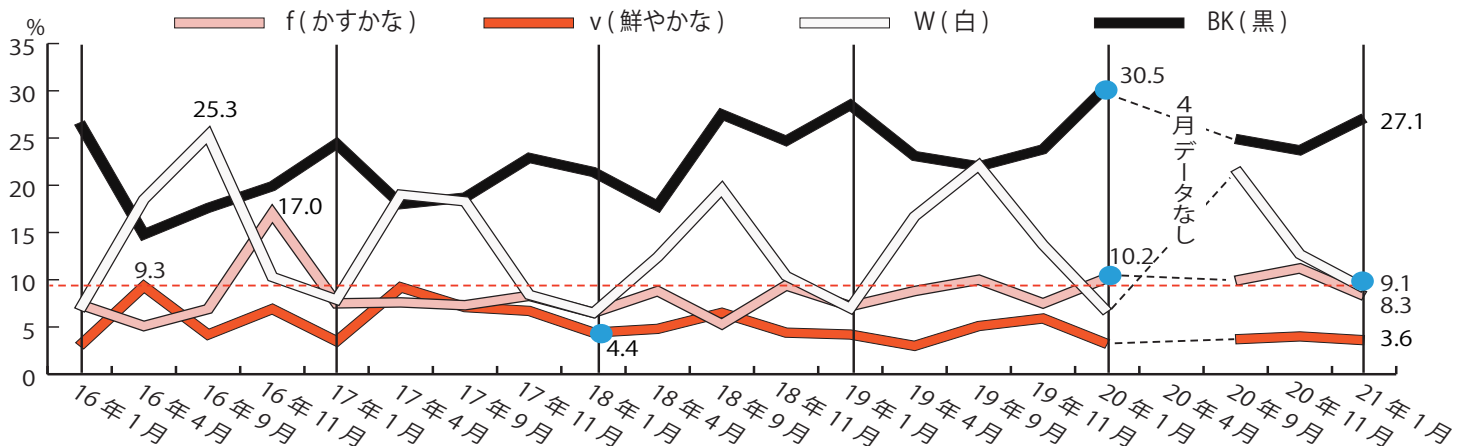
ニュートラルは減少も、白は増加1位、黒は減少1位
茶はd、g、茶系(柄物)と上位に登場

着装カラー量順位 (上位)



量的には黒が減少も、目立つ存在
白、p灰、m灰とニュートラル系が多い
g茶、d青と使いやすいカラーが続く

着装カラーのトーン推移(2016年1月～2021年1月)



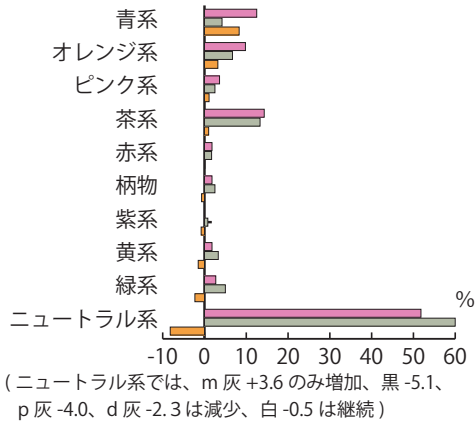
・1月度16年から21年で最も量の大きい年に青印 ● 白は21年9.1% fは20年10.2、黒は30.5 vは18年4.4

C: アイテム別動向: カラー中心にデータから見た特徴、街頭写真 (カラーナンバー 40 番からは柄物)

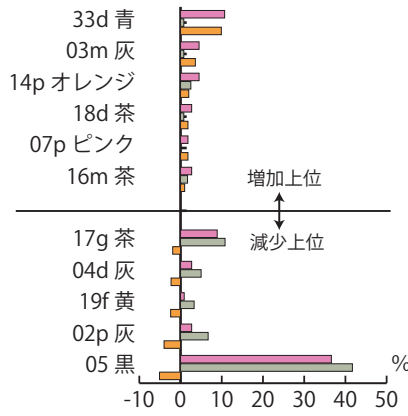
冬シーズンでは、アウター中心に見ることになる。

ジャケット 色では、青系(ほとんどd青)、オレンジ系が増加、ニュートラル系が減少(量的には50%と多い)
 素材では、ボアタイプからダウン、中綿タイプへ大きく移行 生地のパリリュームアップ
 着こなしでは、丈は短め、ボリューム、前開、ラフ感

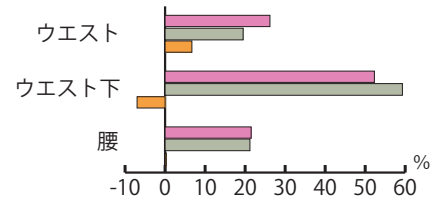
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)

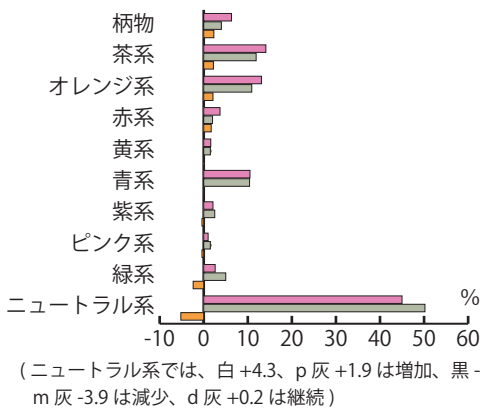


ジャケット丈

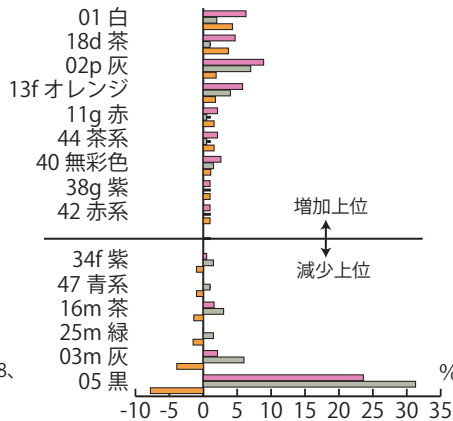


コート 色では、茶系、オレンジ系、赤系の暖色系がリード、ニュートラル系は減少(黒は減少だが、白は増加)
 素材では、ウール中厚タイプが増加(70%)、ダウン、中綿タイプは安定(20%) 裏ボアタイプは減少
 着こなしでは、丈は長め(7分丈以上)、ボリューム感、裏地のアクセント、柄物(チェック柄)

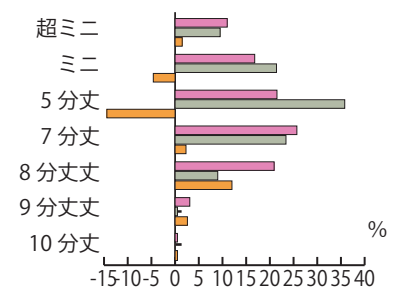
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)



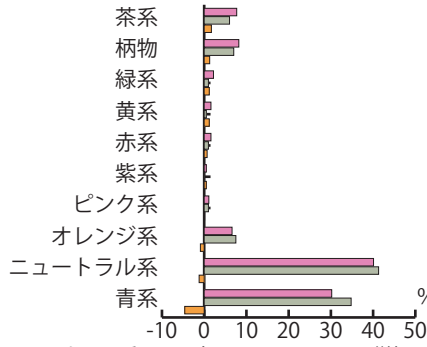
コート丈増減



パンツ

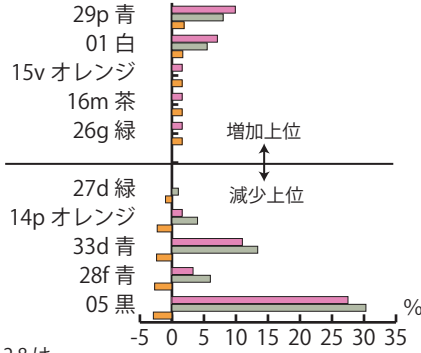
色では、青系、ニュートラル系の減少分、色の広がりが、茶系から暖色系へ広がる
 詳細を見ると、青、ニュートラルも暗い色は減少だが、明るい白、p 青は増加

集約した色相増減 (増加順)

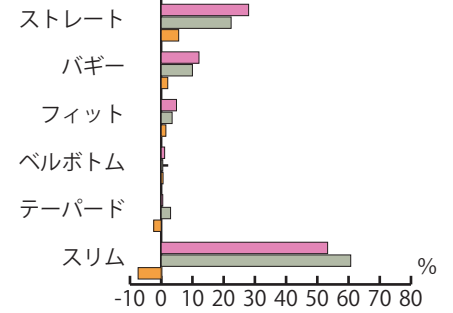


(ニュートラル系では、白+1.7、p 灰+1.1は増加、黒-2.8は減少、m 灰-0.8、d 灰-0.2は継続)

詳細カラー増減 (上位)



パンツ巾増減



パンツ巾は、ストレート、バギーが少し増加
 ジーンズは少し減少 (5%程度 40→35)

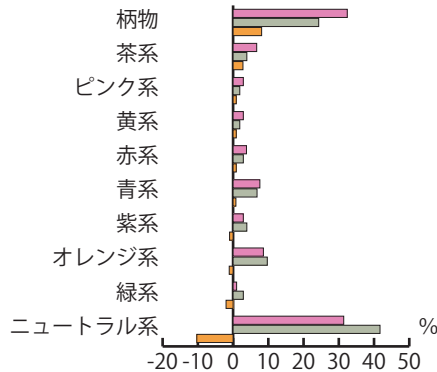


スカート

色では、茶系、ピンク系が増加、ニュートラル系が大きく減少

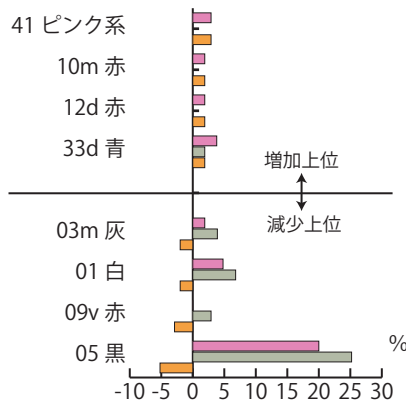
スカート丈は更に長くなり、9分丈が以上が急増、8分丈までが全て減少

集約した色相増減 (増加順)

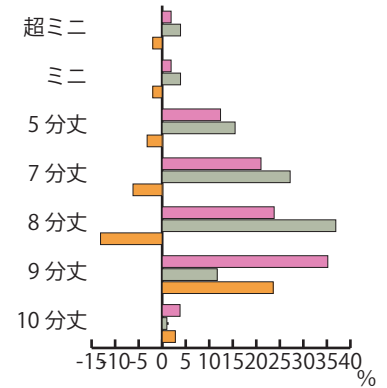


(ニュートラル系では、白-2.0、黒-5.2、m 灰-2.0、d 灰-1.0は減少 p 灰-0.1は継続)

詳細カラー増減 (上位)



スカート丈増減



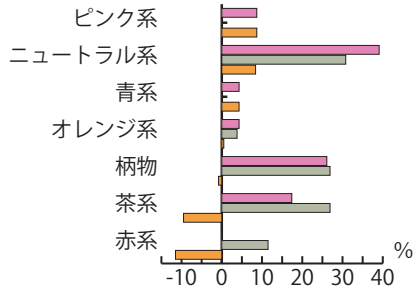
柄物が増加で目立つ (小花から小柄に移行)
 デザインではアコーディオンプリーツが多い
 素材では、冬らしいコーデュロイ、継続のチュール使い



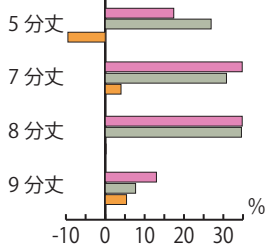
ドレス

色相集約ではピンク、ニュートラル系が増加、茶系、赤系の柄物が減少
 ドレス丈は一層長くなる ひざ丈が減少分、7分丈、9分丈が増加

集約した色相増減 (増加順)



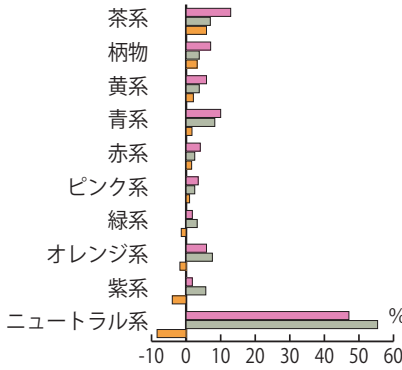
ドレス丈増減



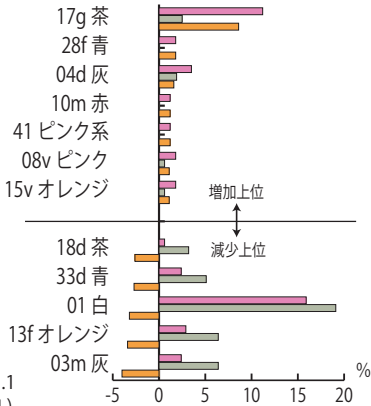
ニット

色では、茶系、柄物、黄系が増加、ニュートラル系が大きく減少
 詳細では、g茶が大きく増加、白、m灰など減少
 素材感は立体的、長い毛羽立ち、ドレープさ

集約した色相増減 (増加順)



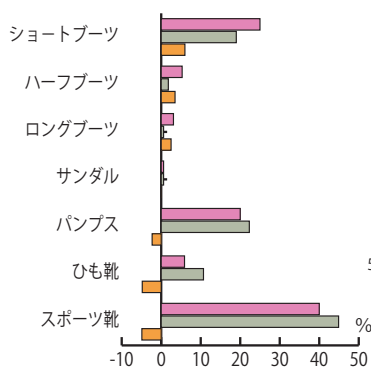
詳細カラー増減 (上位)



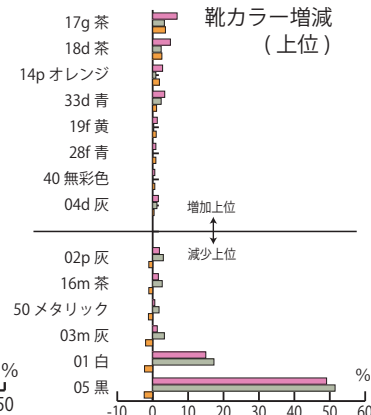
靴

スポーツ靴の伸びが一服して、少し減少
 増加はショートブーツ、ハーフブーツが目立つ
 (ロング丈増加のアイテムが多いので、ブーツ部分の丈は参考程度に)
 靴カラーは茶系が伸び、黒中心にニュートラル系が減少

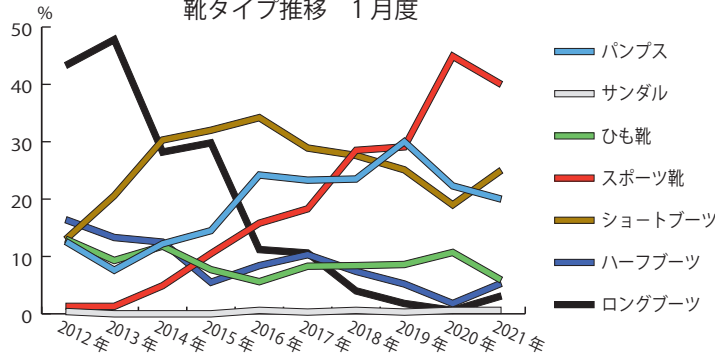
靴タイプ増減



靴カラー増減 (上位)



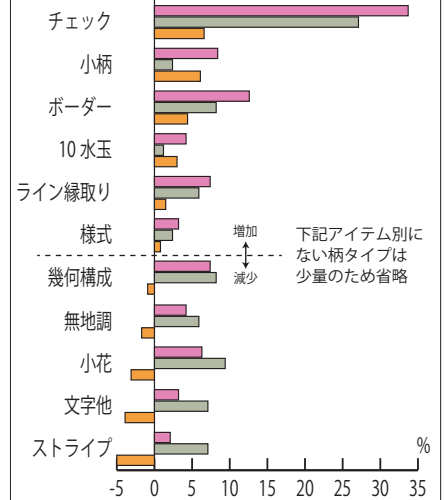
靴タイプ推移 1月度



柄

チェックが大きく増加
 小柄、ボーダーが続く
 反対に、ストライプ、文字他、小花が減少
 20年1月で、チェックが急減した反動で伸びる
 小花が変わって、小柄が伸びる
 アイテムではドレスが無地に移行
 スカートで柄物が増加

柄タイプ増減



アイテム別 柄タイプ増減

(1.4 ~ -1.4 は省略)

	スカート	ニット	コート	カットソー	パンツ	計
チェック			4.9			6.6
小柄	6.1					6.1
ボーダー		4.1		1.9		4.4
水玉	3.0					3.0
ライン縁取り		2.1				1.5
様式	2.1					0.8
幾何構成	1.5	-2.4				-0.9
無地調			-2.5			-1.7
小花	-1.8					-3.1
文字他		-2.4				-3.9
ストライプ	-2.4	2.1			-2.4	-5.0
計	4.1	1.9	1.7	0.2	-2.9	